

内視鏡的逆行性膵胆管造影(ERCP)を受けられる方へ 患者氏名: 主治医: 担当看護師:

| | | 準備 | 術前 | 術後 | 1日後 | |
|-------|------|---|-----------------------------------|--|--------------------------------------|------------------------|
| 達成目標 | | 入院準備ができる | ①治療前後の心身の準備ができて | ①腹痛や背部痛がない。 | 【退院基準】 ①膵炎の兆候がない。 ②VSに変動がない。 | |
| | | | いる。 | ②VSの変動がない。 | | |
| | | 当日(/) | | | 1日後(/) | |
| | | | 術前 | 術後 | | |
| 薬剤 | | | 持参薬の確認。 | | | |
| 注射 | | | 11時頃から点滴が始まります。それまでにパジャマに着替えて下さい。 | 持続点滴です。 | 採血の結果で点滴内容が変更になります。 | |
| 検査 | | | | | 朝一番に採血の検査があります。 | |
| 安静度 | | | 検査までフリー | 検査後ベッド上安静になります。処置後トイレは看護師付き添いが必要です。必ずNSコールをお願いします。 | 採血のデータがでるまではトイレ移動の際看護師付き添いが必要です。 | |
| 食事/水分 | | 食事:21時以降 絶食 | 水分:6時以降 絶飲 | 検査後絶飲食。飲水は施行医確認するため指示に従って下さい。 | 血結果で膵炎など合併症がなければ施行医指示にて昼より食事開始となります。 | |
| 留置物 | | <服装> 処置の時 和式の寝間着または マジックテープ式のパジャマ (注意) 検査の時は ボタンやチャックのついたパ ジャマは使用できません。 | 右手に点滴の針が入ります。 | | 退院が決まれば点滴の針を抜きます。 | |
| 看護 | 清潔 | | 検査まではシャワー浴可。 | | | |
| 観察 | | | | 翌朝まで心電図がつきます。 | | |
| 教育・説明 | 服薬指導 | | | 薬剤師による服薬指導があります。 | | 採血が問題なければ心電図を外します。 |
| 書類 | | | | 検査の同意書は看護師にお渡し下さい。また、検査までに胃カメラの問診票の記載をお願いします。 | | 保険等の書類は入退院ロビーに提出して下さい。 |

上記の内容は個々の状態に応じて内容が異なりますのでご了承下さい。尚、ご不明な点がございましたら看護師にお尋ね下さい。
 入れ歯、ジェルネイル、カツラ、アクセサリーは検査や処置時は取り外しをお願いします。また入院中のお化粧品もご遠慮下さい(顔色確認のため)